

設 問							満足度 (点)
17 安全・安心な農畜産物の安定供給、家畜伝染病の防止対策が十分図られた、持続可能な農業を実現するための取組	18 安定した農業経営のもと、行政・農業者・商工業者が連携し、地場産食材を内外に発信・普及させ、誰もが誇れる魅力ある農業のまちづくりの推進	19 森林作業員を確保し、継続的な林産業の安定経営と、健全な森林の拡大・再生	20 豊かな自然や人々の暮らしを守り続ける「弟子屈町らしい持続可能な観光地」づくりの推進	21 商工業者の経済基盤の強化による、地域内経済の好循環を生むための取組	22 水産資源の保全による増大が進み、水産業が産業として成立する状態となるための取組	23 企業誘致による町内経済の活性化が図られ雇用増加に結びつくとともに、町内企業や事業者での人材不足解消や、経済活動の活性化	49
55	56	54	51	51	50	54	昨年度 (点)
43	43	44	49	48	50	0	点差
12	13	10	2	3			

● 町民の声
(自由記載から一部を掲載)
若い人たちが安心安全に働ける職場を確保してほしい。

産業
活性化



初醸造に向けて収穫

設 問							満足度 (点)
24 心身ともに健康な住民の生活を支援する体制を強化し、健康寿命を延伸するための取組	25 町内医療機関の連携や他地域医療機関との広域連携、救急医療体制の強化、地域医療体制の維持・向上	26 新型コロナウイルス感染症やその他各種感染症を防ぐ体制を構築する取組	27 多くの「見守りの目」があることで、自助・共助・公助が隔てられることなく、安心して暮らせるまちになり将来に対する不安が軽減される環境や支援体制が充実させる取組	28 子育て世代が悩みをひとりで抱え込まない充実した支援が行われているとともに、妊産婦が、妊娠期から子育て期を健やかに過ごすことができるよう取組	29 親子、地域住民、事業者及び行政が体になくて、子どもの輝きを、何にも代えがたい大切なものとして、「育んでいくまちづくり」を進める取組	30 高齢者がいつでも、誰にでも相談できる雰囲気と体制の確保、不安を抱えることなく、いつも安心して暮らせる環境の整備	41
49	51	53	49	49	49	54	昨年度 (点)
50	49	50	53	54	52	-3	点差
-1	2	3	-4	-5	-3	-13	

● 町民の声
(自由記載から一部を掲載)
安心して子供を産み、ここで暮らしたいと思えるようなまちづくりに期待したい。

暮らし



いつでも健康に

「水」と「森」を守り、「人」が共に輝く、誇りと活力あふれる夢づくりのまち弟子屈

「町民アンケート」

行政評価 結果

町では「第6次弟子屈町総合計画」(令和4年度・令和11年度)の進捗状況を評価する行政評価を実施しており、その成果指標とするために、毎年度「町民アンケート」を実施していました。今年5月に実施したアンケートの結果などを踏まえて行われた「行政評価」の結果をお知らせします。アンケートにご協力いただき、ご意見をお寄せいただいた皆さま、ありがとうございました。

目的／広聴活動の一環および総合計画の達成度を測る指標の現状を調査する

対象／20歳以上の町民名簿から無作為に抽出した1000人

締切／6月14日に設定

回答率／33・3%

実施内容

評価方法

アンケートのうち、行政評価・まちづくりに関する設問(問8、問10)について、それぞれの項目ごとに大変満足「5」、満足「4」、ふつう「3」、あまり満足でない「2」、満足でない「1」のいずれかに○印をつけてもらい、それを集計・点数化しました。大変満足「100点」、満足「75点」、普通「50点」、あまり満足でない「25点」、満足でない「0点」として集計しています。

また、自由記載欄には自由に意見を書いていただき、126件の意見をいただきました。主な意見を掲載します。

※町民アンケートのうち、行政評価・まちづくりに関する設問(問8、問10)の回答のみをお知らせします。

問8 弟子屈町の生活環境やまちづくり、町政についての満足度を教えてください。

問10 よりよいまちづくりに向けて、あなたの意見を自由にお書きください。

環境

設 問							満足度 (点)
1 温室効果ガスを削減するカーボン・ニュートラルに向けた取組	2 3Rや廃棄物の適正処理、廃棄物による環境汚染の低減	3 自然環境維持、家畜ふん尿の適正処理を進め、農村部におけるより快適な生活環境づくり	4 生物多様性の重要性を住民が知る機会を提供し、野生動物との共存を図る取組	5 景観条例を踏まえた、町全体が統一した景観づくりと、多くの住民が町内の公園を安全に利用できる取組	6 災害に強いまちづくりを進め、住民や観光客等に対し有事の際の安全と安心の提供	7 消防・行政、住民が齊に行動し、身体・生命・財産を守り、安心を提供できる消防体制と活動が展開される取組	49
45	52	55	48	47	50	51	昨年度 (点)
47	54	57	47	48	50	47	点差
-2	-2	-2	1	-1	5	-4	

● 町民の声
(自由記載から一部を掲載)
自動車運転免許返納後の高齢者の移動手段が不安。

教育



町民の声
(自由記載から一部を掲載)
●町内小中学生が高校内を見学したり、児童生徒の交流する機会があれば、高校の存続、生徒人数の確保にも繋がると思う。



公民館講座で硫黄山を学ぶ

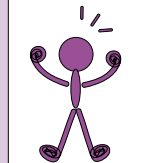
設問						満足度(点)	昨年度(点)	点差
33	弟子屈町教育の目指す姿として掲げる「学校、家庭、地域社会が連携し、ふるさとを創る人を育む」人材を育成する取組	49	46	49	50	49	50	-1
34	子ども達に達して、安心・安全で学習に支障をきたすことのない環境の整備	48	46	48	54	48	54	-8
35	全ての住民が生涯学び続けることができる、生涯学習環境の充実に図られる取組	49	48	49	50	49	50	-2
36	学校や家庭、地域社会で多様な経験を積めるような活動支援と、子どもが自ら考え、学び、問題を解決する力が身に付く取組	49	49	49	50	49	50	-1
37	生涯にわたる生きがいづくりのため、誰もが気軽にスポーツに親しめる機会の拡充と環境の整備、住民が心身の健康維持・増進を図るための取組	49	49	49	52	49	52	-3
38	様々な芸術・文化、歴史などに触れる機会が提供され、多くの住民が地域の文化活動に関心を持つ環境が充実する取組	50	49	50	49	50	49	1
39	歴史と文化等を情報発信する体制の確立と文化財の保護、伝承を進める取組	48	48	48	50	48	50	-2

行政



設問						満足度(点)	昨年度(点)	点差
40	まちづくりを進める多様な人材の育成や受け入れが行われ、まちづくりが活発になることにより、多くの住民が行政との協働に参画し、本町や地域に対する愛着を醸成する取組	51	48	51	50	51	50	1
41	男女共同参画社会が大きく前進し、女性も男性とともに社会で活躍するための取組	47	50	47	49	47	49	-2
42	各地域の拠点施設で、まちづくりにつながる様々な活動が展開され、住民、行政、地域がそれぞれの役割と責任をもつて、まちづくりの課題を解決する取組	4	-2	4	1	4	1	-3
43	多くの人が本町を訪れ、選ばれる魅力あふれるまちになる取組	52	44	52	49	52	49	3
44	本町で生活する住民だけではなく、より多くの人と平等な立場で社会参加できる、人権尊重のまちづくりが進む取組	39	49	39	49	39	49	0
45	誠実で正確かつ迅速な行政運営にあたる職員の育成と効率的かつ効果的で柔軟な行政組織づくりへの取組	13	-5	13	1	13	1	12
46	各種財政指標と比較し健全な状態で、身の丈に合った安定した財政運営への取組	52	44	52	49	52	49	3
47	自治体間や事務の権限移譲により、効果的な自治体運営や住民サービスが向上する取組	49	49	49	49	49	49	0
48	全ての住民が、紙媒体、デジタル媒体などを通し、高い関心をもつて行政情報を得られ、活用できる取組	49	49	49	49	49	49	0
49	デジタル化と既存の窓口業務を並行した住民への利便性向上、住民一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会を実現する取組	52	44	52	49	52	49	3

人材



設問						満足度(点)	昨年度(点)	点差
40	まちづくりを進める多様な人材の育成や受け入れが行われ、まちづくりが活発になることにより、多くの住民が行政との協働に参画し、本町や地域に対する愛着を醸成する取組	51	48	51	50	51	50	1
41	男女共同参画社会が大きく前進し、女性も男性とともに社会で活躍するための取組	47	50	47	49	47	49	-2
42	各地域の拠点施設で、まちづくりにつながる様々な活動が展開され、住民、行政、地域がそれぞれの役割と責任をもつて、まちづくりの課題を解決する取組	4	-2	4	1	4	1	-3
43	多くの人が本町を訪れ、選ばれる魅力あふれるまちになる取組	52	44	52	49	52	49	3
44	本町で生活する住民だけではなく、より多くの人と平等な立場で社会参加できる、人権尊重のまちづくりが進む取組	39	49	39	49	39	49	0
45	誠実で正確かつ迅速な行政運営にあたる職員の育成と効率的かつ効果的で柔軟な行政組織づくりへの取組	13	-5	13	1	13	1	12
46	各種財政指標と比較し健全な状態で、身の丈に合った安定した財政運営への取組	52	44	52	49	52	49	3
47	自治体間や事務の権限移譲により、効果的な自治体運営や住民サービスが向上する取組	49	49	49	49	49	49	0
48	全ての住民が、紙媒体、デジタル媒体などを通し、高い関心をもつて行政情報を得られ、活用できる取組	49	49	49	49	49	49	0
49	デジタル化と既存の窓口業務を並行した住民への利便性向上、住民一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会を実現する取組	52	44	52	49	52	49	3

その他



町民の声
(自由記載から一部を掲載)
●交流の場が多く、色んな人に出会えるのは魅力的だと思う。
●農業など一次産業を守っていきける対策をしてほしい。



ヤマメの放流

行政評価結果

町では令和4年度から「第6次弟子屈町総合計画」の目標年次である8年度の令和11年度にまちの将来像が達成できるよう、毎年度、行政活動を評価し改善に取り組んでいます。
各評価の内容について、1次評価では、事務事業とそれを束ねる施策の評価。2次評価では、施策の

2次評価(町長・副町長による評価)の結果

(主なもの)

施策	改善点と今後検討すること
生物多様性保全の推進	鹿や熊が増加傾向にある中で、対策
農業生産基盤の強化	新規就農者も含め安定して経営できるように支援
生きる力を育む学校教育の充実	地域みらい留学など弟子屈高校入学者が増えるような取組の継続
文化・芸術の継承	文化と歴史を守るため、町内の有識者が活躍できる場づくり

3次評価(町民評価委員会による評価)の結果

(主なもの)

・有害鳥獣による農業被害について、特に鹿の生息個体数が年々増加している。若いハンターも増えているので今後に期待したい。
・感染症対策の強化について、町内で閉院する病院もあり、土曜日に乳幼児の予防接種ができなくなると働いている保護者は町外に行くことになる負担が多くなる。今後とも土曜日に町内で予防接種ができる場所を確保してほしい。



町民評価委員会による意見書提出

なり負担が多くなる。今後とも土曜日に町内で予防接種ができる場所を確保してほしい。
・交流人口および関係人口の拡大について、ワーキングホリデーはとてもいい活動だと感じた。町外から新鮮な風が入り、人との繋がりがまた弟子屈町に来てくれるようになると思う。
・子育て環境の充実について、給食費や保育料、児童クラブなどサポートも含めて子育て支援の制度がかなり充実している。第2期子ども子育て支援事業計画が令和6年度に終了するが、今後も安定した支援を継続してほしい。
・観光まちづくりの推進について、川湯温泉街の再整備では住民説明会やワークショップなど住民の意見を取り入れた説明したりする場を設け、とても良いと思う。しかし、参加人数が少しずつ減少していると聞くので、どんどん盛り上げてほしい。